

第1回九州核医学コミュニティプログラム

開催日:令和2年2月1日

会場:熊本大学病院 東病棟 12階多目的ホール

テーマ:「核医学における患者被ばく線量管理と被ばく低減技術」

I. ミニシンポジウム「核医学の患者被ばく線量管理の実際」(14:05-14:40)

座長:四元雄矢(宮崎大学病院)、浅井愛邦(今村総合病院)

- 1) 「核医学医療被ばく管理の国際フロー(REM-NM)と onti」
株式会社イメージワンヘルスケア事業部 線量管理システム部 夜久英樹
- 2) 「核医学領域における線量管理システムの構築とその実際」
福岡大学病院放射線部 清水雅司

II. シンポジウム「核医学検査装置の被ばく低減技術を活かすには」(14:50-16:50)

座長:工藤伸也(大分大学病院)、與儀直人(琉球大学病院)

- 1) 「被ばく低減のためのソリューション」 GE ヘルスケア・ジャパン 吉田憲司
- 2) 「SPECT-CT 装置における被ばく低減の取り組み(仮題)」
熊本総合病院画像診断治療センター 中西健介
- 3) 「撮像条件の選択肢拡張への取り組み(仮題)」 シーメンスヘルスケア 中西 啓
- 4) 「PET 検査における被ばく管理・被ばく低減(仮題)」 九州大学病院放射線部 筒井悠治
- 5) 「Philips Vereos PETCT における被ばく低減技術」 フィリップス・ジャパン 新山大樹
- 6) 「Vereos PETCT における当院の現状と被ばく低減に関する展望」
熊本大学病院放射線部 四辻瑤平
- 7) 「GCA-9300R による被ばく低減への取り組み 原理編」
キヤノンメディカルシステムズ 高階慶人
- 8) 「GCA-9300R による被ばく低減への取り組み 実践編(仮題)」
済生会熊本病院放射線部 井上淑博

III. 特別講演 (17:00-18:00)

座長:中村祐也(熊本大学病院放射線部)

「心筋シンチグラフィ検査における患者被ばくと従事者被ばく」

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 医療技術科学分野医用物理工学講座
教授 福地一樹 先生

* 終了後、情報交換会を予定しております。

第1回

九州 核医学コミュニティ

患者被ばく線量管理と被ばく低減技術

2020年

2月1日 土 14:00-18:00

熊本大学病院 東病棟12階多目的ホール

第一部

ミニシンポジウム

「核医学の患者被ばく線量管理の実際」

第二部

シンポジウム

「核医学検査装置の被ばく低減技術を活かすには」

特別講演

「心筋シンチグラフィ検査における
患者被ばくと従事者被ばく」

講師：福地 一樹 先生 (大阪大学大学院 教授)

本会は日本核医学専門技師認定機構 5点 が取得できます。

お問い合わせ

九州核医学コミュニティ事務局

nm@community.jsrt-kyushu.org